

令和5年12月1日

大莞校区のみなさま

ふるさと大莞活性化委員会
会長 東一人

大莞校区の将来を一緒に考えましょう！

校区づくり全体研修会のご案内

深冷の候、大莞校区の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

ふるさと大莞活性化委員会では、昨年度より「これからの大莞校区がこんな風になっていったらいいな」という校区の目指す将来像や校区の目標などについて意見を出し合い、素案を作成し全体で話し合ってきました。

今年の10月28日の全体研修会においては、委員会の枠を超えて様々な人が参加され、大莞校区の目指す将来像と校区の目標を実現していくために必要な手立て(事業)について、沢山のアイデアを考えていただき、まとめを行いました。

第2回の全体研修会につきましても、大莞校区の皆さんのご意見をいただき、さらに大莞校区にあった校区づくり計画を皆様と共に作っていきたいと考えています。お忙しいところ誠に恐縮ですがご参加頂ければ幸いに存じます。なお、第2回では第1回の振り返りを行いますので、第1回に参加されていない方もぜひご参加ください。

1. 大莞校区が目指す「ありたい姿」(将来像)

大莞校区が目指す「ありたい姿」(将来像) 大莞校区の将来像と目標

1. 安心・安全で元気に健康に暮らしやすい校区
2. 明るいあいさつや笑顔があふれ、世代や地域を超えて交流する校区
3. お互いに認め合い、励まし合い、助け合う思いやりのある校区
4. 子ども達を地域の人々で見守り育てる校区

2. 校区づくり計画策定のスケジュール(場所;大莞コミュニティーセンターAB 研修室)

回	開催時期	内 容
第2回	12月16日(土) 9:30~12:00	出たアイデアの実現可能性の検討【議論の収束】
第3回	2月予定	これまでの検討で得られた具体的な手立ての体系化スケジュール化【議論の取りまとめ】

※校区づくり計画を一緒に考えていただける方を募集しています。

年齢問わずどなたでも参加いただけます。

また、前回ご参加いただいた方はぜひご参加ください。

参加申込みお問い合わせ先;大莞コミセン(0944-78-9124) 申込期限は12月14日(木)

第1回検討会アイデアのまとめ

皆さんからいただいたアイデアを将来像ごとにまとめてます。

1 安心・安全で元気に健康に暮らしやすい校区

安心して暮らす仕組み

朝の声かけ運動	声かけする	出合いを大切に声かけ合う。仲間とも会話の中にアイデアが浮かぶし気付く
近所の見守り活動	見守隊活動	老人の見守り一人所帯が多い為、挨拶参りをやっている
散歩を兼ねて町民パトロール運動		
広く子どもと顔見知りになれるよう登下校の見守りをやや制度化する		
近所同士のコミュニケーション	できることのお手伝い	向こう三軒両隣
遊休農地を利用した共同菜園	マルシェの開催・農業体験	
お茶のみ会	お茶のみスポットがあればいいな	
認知症対策でのお寺の利用	子どもを預ける場所を増やす	新しい住民の方との交流できる場づくり
		子どもと高齢者の人達との交流会

元気に暮らす健康づくり

毎日散歩を30分以上実施する	地域でラジオ体操	活性化委員会のラジオ体操を全校区民や地区対抗で行う。
運動場でウォーキング	堀をまわりウォーキング	
大莞校区ウォークラリー（田んぼや花を見ながら）	体操教室をする	一人ではなかなかできないのでみんなで運動する場づくり
	ペタンク競技	
グランドゴルフを定期的で開催	グランドゴルフでの交流	
自治区内の運動会	輪投げ台を作って大会をしている	仮装マラソン
健康講座		

施設整備による安全な地域づくり

街灯を増やす	防犯灯を増やす	街灯が少ない（部活で遅い中高生 危ない）
堀の周りにガードレールをつける	ガードレールを増やす	
堀の護岸の整備（ガードレール）		
歩道を両側につくる	歩道（自転車道）を整備	歩いてもシルバーカーでも活動しやすい道を整備
道路・水路整備	交通量の多い道路について、拡張や速度制限、歩道の確保	

リスクに備えた意識向上

救命訓練をする	こどもの堀への溺れを防ぐために〇〇の日と決めて行動	
講演会や広報を通して防犯意識の向上	活動を、広報誌、SNS（LINE）等で共有	子ども達へ交通マナーを身近にいる人達が教える
通学路の美化と整備⇒定期的に校区全体で清掃、危険個所の点検	雑草の刈り取り	
危ない所の確認	堀を使ったイベント	

2 明るいあいさつや笑顔があふれ、世代や地域を超えて交流する校区

世代を超えた地域の交流

大莞コミセンの活用（イベント、利用時間の拡大）	コミセンに気軽に寄れるカフェにする	地域を超えた防災訓練（炊き出しなど）
大莞祭りの継続	大莞祭りの継続 小・中・高・大・20歳・60歳・実行委員	農業体験、防災体験
ふるさと大莞祭りの多様化の対応	校区運動会の開催	スポーツを通じた交流
地域で料理教室	校区内で簡単なイベントをする。（魚釣り大会など）	地域企業と小・中学生イベント
朝市、フリマなどの定期開催	お笑いイベント	子どもから高齢者、誰でも参加出来る昼食会
自治活動、公民館活動の活発化・支援		「ひしづくり」を大莞校区の堀の1～2カ所のみんなでつくる事
		外国人、身体の不自由な方、お年寄りもステージで演じられる方法
		グラウンドゴルフの普及

地域の居場所づくり

どなたでも寄れる大莞コミセン	家庭に眠る書籍を提供してもらい、コミセン図書館を設置	子どもと交流の場を多く設ける
こみせんカフェ		交流する場所がない
ゲームができる施設をつくる	商業施設を増やす	集う場が必要

交流を促進するあいさつ運動

あいさつされたら必ずあいさつを返す	あいさつ運動を地域に広げる	週1回、集落の方が子ども達の通学時、通学路に出てあいさつ
あいさつポイント制	大人が声かけをする	通学路に立って挨拶し合う
朝の見守り運動（通学時）、活動の継続	子どもの登下校時に地域の人たちが声掛けする	まず家庭から子どもにあいさつ
まず自分の方より声掛け見守りを	子ども達に学校でも家庭でもあいさつの仕方を教育して欲しい	

地域の情報発信

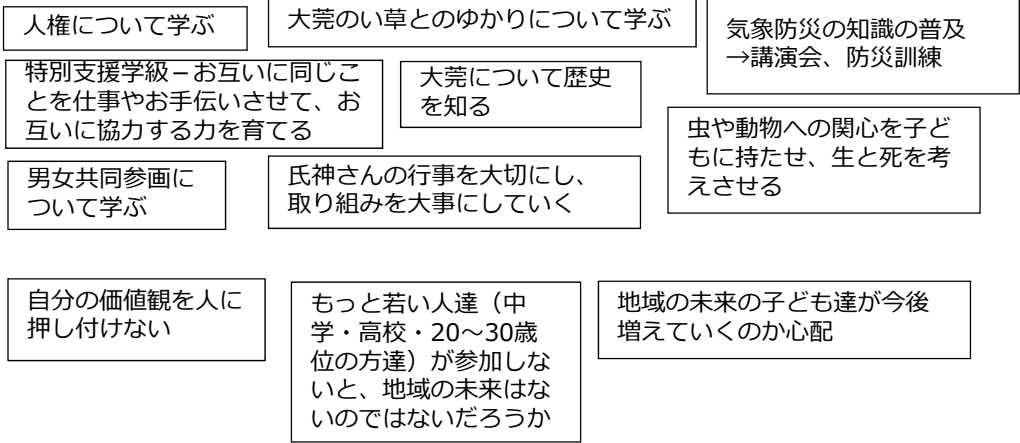
活性化委員会の活動周知、広報の充実	小入の三島神社さんの天井絵馬を学校、コミセンに展示したら良いと思う
地域の方がゲストティーチャーとなって子どもたちに知識を伝える	高齢者の知恵を子どもたちに伝える。（仕組みを）

3 お互いに認め合い、励まし合い、助け合う思いやりのある校区

みんなが助け合う仕組みづくり・場づくり

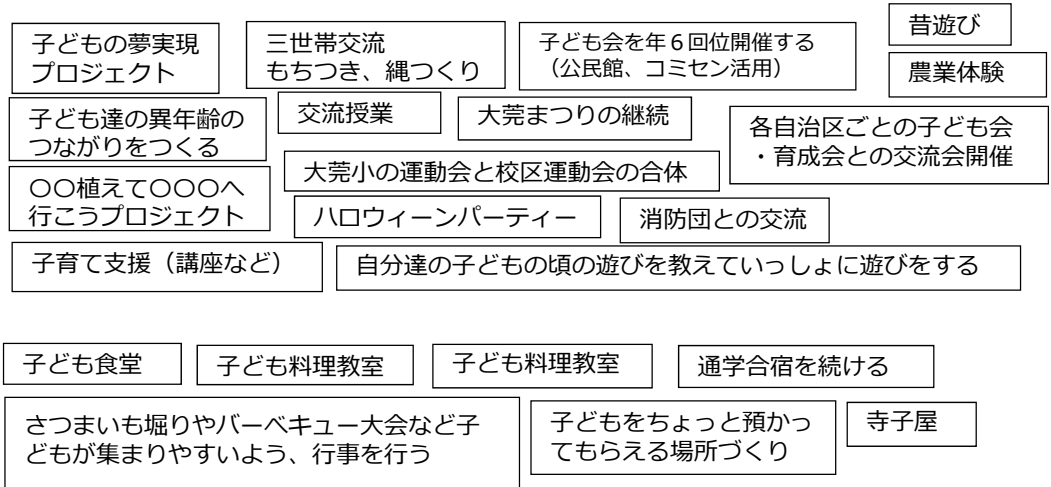
お宮に寄って話し合う	誘いあう	農作物のお譲り会（フードパントリー）	回覧板を持って回る事
防災時の体制整備	困っている人・ものの情報が分かるようにする	行政の情報を超えた自治区独自の回覧板にする	
近所（近助）の相互支援・付き合い	地区分別での隣近所の助け合い（高齢者の一人暮らし）	何でも屋さん・ボランティア	
見守り活動			
買い物代行	デジタル技術を使っているの買い物支援	運転代行	
週1の移動販売		乗合いタクシー	
声かけ運動	一人暮らしの高齢者へ声かけ	「ありがとうの言葉交流」	
見守り活動	知人他人であろうと出会えばあいさつする		
コミセンを活用して困りごと相談室	ヘルプセンターをつくる	町内の団体との交流	

お互いを認め合う
学び

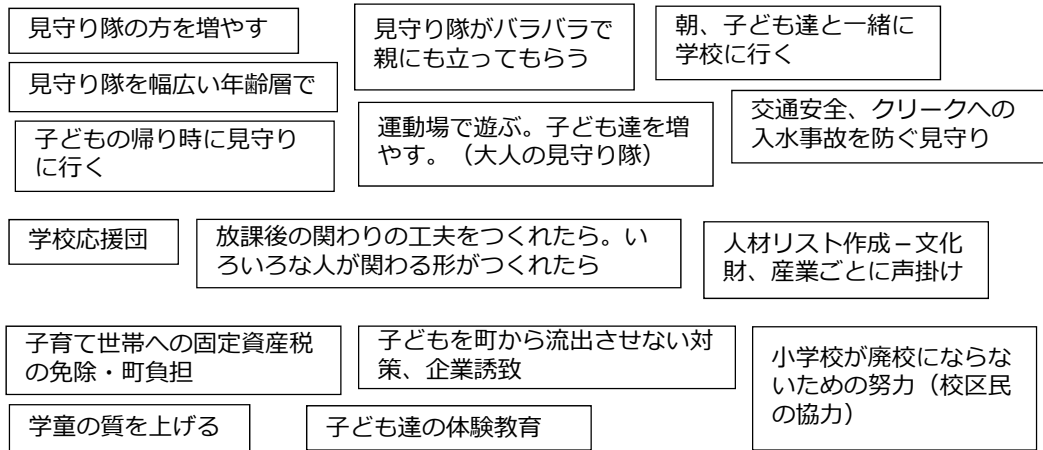


4 子ども達を地域のみんで見守り育てる校区

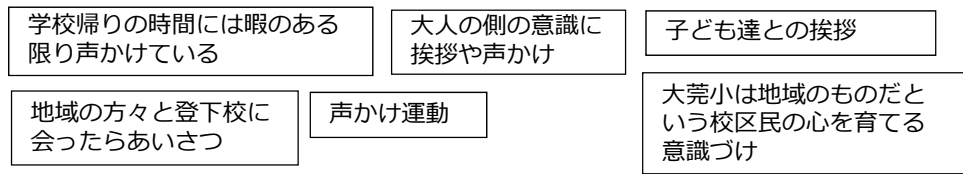
子ども達との交流づくり
・居場所づくり



子ども達を地域で
支える仕組づくり



みんなで見守る声
かけ運動



子どもに
優しい
施設整備

